

社協だより
なんこく 第202号
3 月号

平成25年3月1日

発行 社会福祉法人南国市社会福祉協議会
 〒783-0001 高知県南国市日吉町2丁目3番28号
 (社会福祉センター内)
 TEL 088-863-4444
 FAX 088-863-4445

メールアドレス nfukusi@nanshakyo.or.jp
 ホームページ http://nanshakyo.jp/



も
 く
 じ

- P 2 …… 社協トピックス
 知事さん来社!! あったかふれあいセンター事業 視察
 日章小学校 2012年度厚生労働大臣表彰
 地域情報… みんなアしっちょった?!
- 3 …… ふれあい給食 in 岡豊 ～まごころがいっぱい!!～
- 4 …… 南国市老人クラブ連合会の紹介
- 5 …… 地域包括支援センターからのお知らせ
 地域や施設等で認知症かたを有効に活用してみませんか?
- 6 …… 長岡東部保育園だより
- 7 …… おやつレシピ/岡豊保育園だより “春を見つけたよ”
- 8 …… 行ってみんなかエ
 第6回 ボランティア一領具足/一緒にスポーツをしてくれる人募集
 愛をありがとう/編集後記

『ふれあい給食 in 岡豊 ～まごころがいっぱい!!～』

とき：平成 24 年 12 月 30 日 ところ：岡豊町ふれあい館 天気：雨
参加者：岡豊地区社協 岡豊地区社民協

各地区社協で取り組まれている、『ふれあい給食』…今回は、岡豊地区でおこなわれている年末の『おせち給食』取材しました。

当日は、年末も押し迫った12月30日、岡豊町ふれあい館では朝早くから、お正月ムードさながら、おせち給食を待っていてくださる方々の為に、たくさんの委員の皆さんが作業をされています。作るみんなの腕には自然とまごころという力が入っているようにみえます。



『わしがいないとムードが上がらん!!』とは、岡豊地区社協会長の山本幸男会長の言葉。ムードメーカー役をかってでています。その為か、調理室は終始笑顔で賑やかに進んでいます。『暖かい目で、作業を見守っている…。』美味しいお料理ができる一番のスパイスは、会長自らかしら…。

また、会長さんからは、『新年を迎える縁起物… 買い物は地域のみなさんから頂いている会費を使わせていただいているので良い食材をたくさん用意します。』

その中身を覗くと… 黒豆、かまぼこ、ようかん、海老、煮物、数の子(秘伝のタレ)、里芋とさつまいものきんとん、巻きすしなどなど… プラス真心、調理室の中は昆布や海老の美味しい香りで満載!!

巻きすしの中身は人参、牛蒡、かんばん、ほうれん草、たまご、しいたけ、などなど。

Bさん「巻きすしのコツは、心の中身に砂糖をひとつまみ…あとは、綺麗に海苔の着物にまきます!!」母から習った伝承の巻き方だと言われていました。仕上がりは、本当にべっぴんしゃんでした。次々と仕上がる、『おせち料理』は、地区社協会員さ



んや民生委員さん達の手にかかり、美しく彩りの取れた折り詰め仕上げていきます。

午前11時前になると、お正月用のパッケージに変身します。次はそれぞれの担当地区の民生委員さんが、お弁当を個人宅に持参します。

今回は、笠の川地区担当の民生委員さんに同行訪問させていただきました。

幾度となく、訪問を重ねている為か、信頼関係の絆は強く感じました。どの方にも平等に、何気ない会話から普段の様子や体調等を聞かれており、私達の訪問活動にも大いに勉強させられたことでした。また、長い間の訪問から地域住民の課題等をも引き出しておられ

『買い物に行きたいが足がない。自分の目で手で商品を選びたい』や『周りの人に迷惑をかけられん』という思いから、給食の申請をためらわれているなど、ご自身の住み慣れた地域ゆえ愛着を持っておられる様子など聞かせていただきました。

今回の『ふれあい給食 in 岡豊～まごころがいっぱい!!～』の取材を終えたあと、まだまだだな～表面的なことしか理解をしていなかったな、もっと地域住民の皆さんとの協働を重ねて地域を知って行かなくてはと思いました。



当日はあいにくの雨模様ですが、それを吹き飛ばすくらい暖かな気持ちになりました。岡豊地区の皆様、ありがとうございました。

社協トピックス

知事さん来社!!

あったかふれあいセンター事業 視察 — 2月5日 —



平成24年度「対話と実行行脚」の一貫で、尾崎正直高知県知事が南国市社会福祉協議会が運営する“あったかふれあいセンター・ひいといにんにん”を視察してくださいました。当日は普段の様子とは違い緊張気味のスタッフとはうらはらに、「いつものスマイル」で、知事さんをお迎えしました。

南国スタイルで「へだたりなくとても暖かいよい空間ですね」とお誉めの言葉もいただきました。

お見送りの際…

Mさん「テレビといっしょや!!」知事さんに握手をしていただきました。

ハラハラドキドキの1日でした。



日章小学校

2012年度厚生労働省大臣表彰受賞

ボランティア功労者への2012年度厚生労働大臣表彰の伝達式が1月11日、県庁で行われ、南国市立日章小学校(校長 松尾寿一)が受賞しました。

日章小学校は国際交流や英語教育の観点で留学生を授業や学校行事に招待。福祉施設に車椅子を寄贈するためのアルミ缶収集や国連児童募金(ユニセフ)への募金集めにバザーも開いています。

様々な学校・地域活動を通して、「福祉の心(思いやりの心・感じる心・助け合う心)」を育てています。



地域情報… みんなアしっちょった?!

～地域のふれあい給食・ヤクルト訪問のご紹介～

「地域で支える…」“食”を支える!! 各地区社協活動の中では民生委員さんと連携して、ふれあい給食訪問やヤクルト訪問活動を展開しています。地域によってそれぞれのやり方や取り組みがありますが、月1回の給食やヤクルト訪問は、特に独居の高齢者にとって、美味しいご飯が食べられるのといっしょに、会話ができることが一番うれしいとの声を頂いています。

地区社協の配食・ヤクルト訪問

地区	種類	地区	種類
上倉南部	給食	瓶岩	ヤクルト
久礼田	給食	岩村	ヤクルト
岡豊	給食	日章	ヤクルト
国府	給食	前浜	ヤクルト
長岡東部	給食	十市	ヤクルト
長岡西部	配食	緑ヶ丘	ヤクルト
野田	給食		
大篠	給食		
三和	給食		
稻生	給食		

*給食の質問についての相談については社会福祉協議会にお気軽に連絡ください。地区社会福祉協議会へのおつなぎができます。

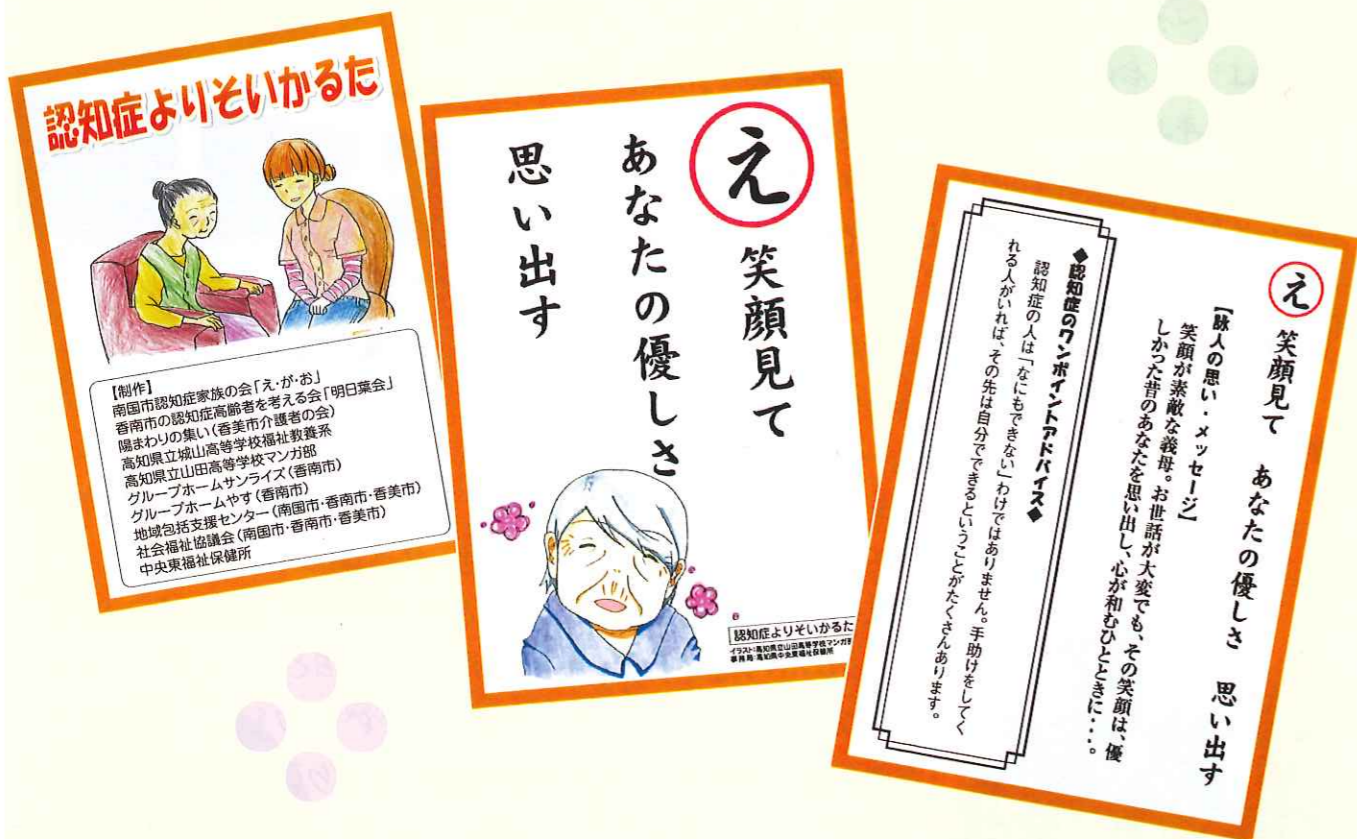
地域包括支援センターからのお知らせ

地域や施設等で認知症かたを有効に活用してみませんか？

高知県では、県民が住み慣れた地域で安心して暮らし続けていくため、保険・医療・福祉の連携を進めています。

南国・香南・香美地域において、今後さらに増えると予測される認知症の正しい知識や実情を地域の皆さまに広く啓発するため、平成24年度、地域の介護者家族会及び地域包括支援センター等の関係機関が協同して、介護に関わる家族等の日頃の想いを詠んだ句に地元の高校生が挿絵を添えた「認知症よりそいかるた」を作成しました。

このかるたの作成をきっかけに、認知症の介護家族の負担軽減と地域の支え合いの輪がさらに広がるよう、地域が連携して取り組んでいきます。

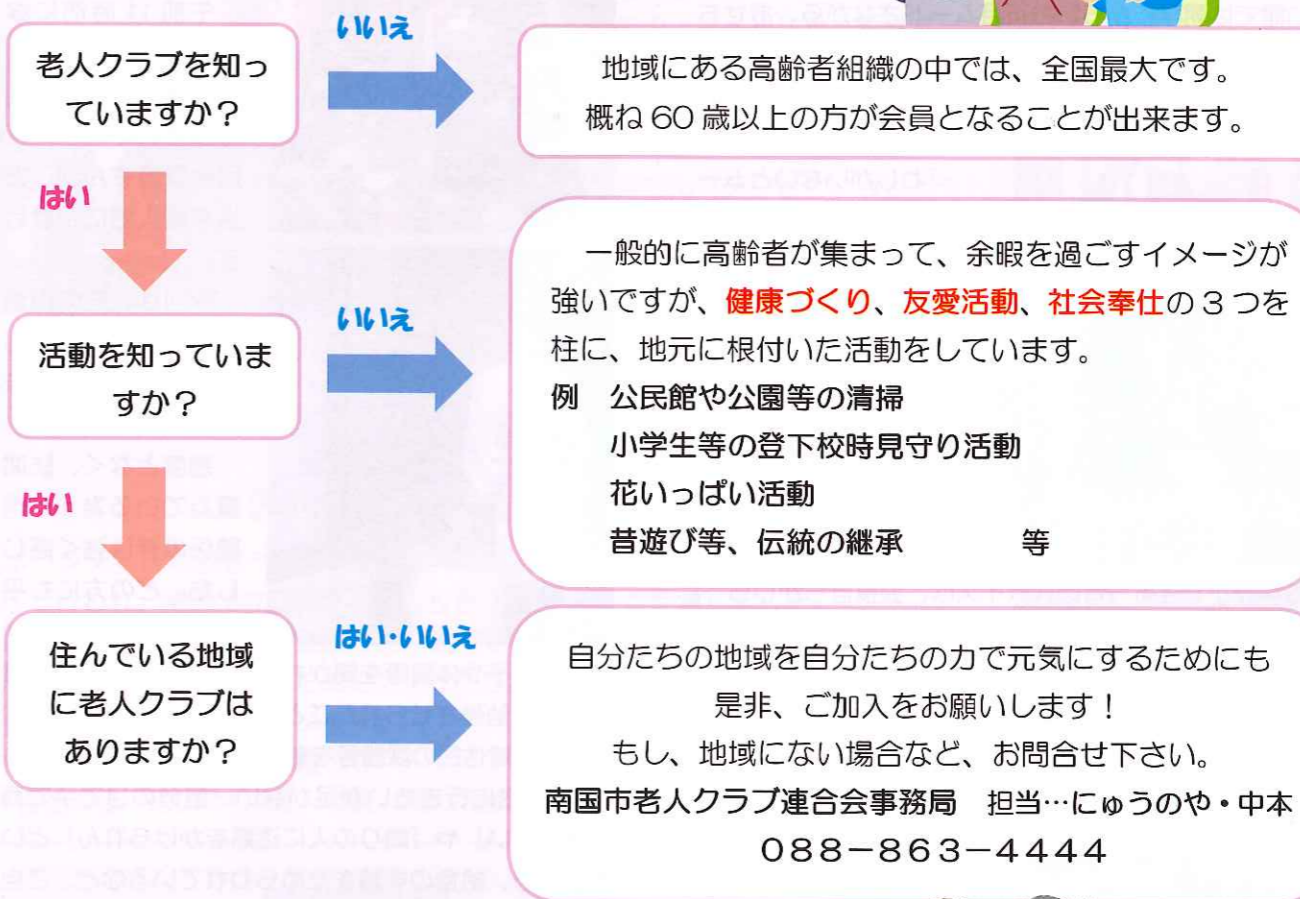


お問い合わせ先：南国市社会福祉協議会 担当 渡邊
 南国市認知症家族の会「えがお」の会 担当：中山
 TEL 863-4444 又は TEL 804-6010

ご紹介！ 南国市老人クラブ連合会



Q&A 老人クラブってなあ～に??

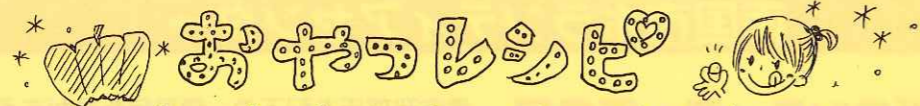


南国市の老人クラブの取り組み



南国市老人クラブ連合会は市内にある約50の**単位老人クラブ**にて組織されています。主に市全体の老人クラブ同士の交流や研修、ニュースポーツなど健康づくりの場の提供、市内の老人クラブ活動についての企画立案を行っています。

※**単位老人クラブ**とは・・・市内の各地域で活動する老人クラブで、主に健康づくり・友愛活動・社会奉仕の3つを活動の柱とし、地域の清掃や子ども達の登下校時の見守り活動など、地域に密着した活動を行っています。また、クラブによっては旅行に出かけたり、忘年会・新年会を行ったりと、楽しく、活発に活動しています！



かぼちゃポーロ (卵・小麦・乳製品を使用せずに作ります。)

- 片栗粉 50g
- 裏ごしかぼちゃ 20g
- さとう (てんさい糖) 10g
- A-1ソフトマーガリン 20g

- ① 常温に戻したA-1ソフトマーガリンを泡立て器でよく混ぜ、さとうを入れさらによく混ぜる。
- ② ①に片栗粉と裏ごしかぼちゃを入れよく混ぜ合わせる。
- ③ まちねまでよく混ぜる。
- ④ 生地を適度ほうすたのばし、丸める。1cm x 2cm 程度の大きさにカットするとちょうど良い大きさのポーロになる。
- ⑤ 丸めた生地を180°に余熱したオーブンで20分焼く。

底がきつね色になるくらいがベストです。サクサクホロホロで口に入れるとさらさらと落ちます。



子ども達にとって、ハラハラ・ドキドキした節分の豆まき。節分を過ぎると、少し暖かくなり、春を呼ぶ福の神が持っていたお花も気になり、「みんなで春を見つけに行こう!!」と、散歩に出かけました。少し歩いていると、道端に黄色い花があちこちに咲いているのを発見!!



「あ!! 菜の花や!!」「神さまのお花?」「かわいいね」

岡豊保育園だより

春を見つけたよ!!

と、子ども達から出てくる言葉に、私たちの心もホカホカ暖かくなりました。菜の花や水仙・シロツメグサなど子ども達と摘んで、大事に握って園に持って帰り、花びんに生け、部屋やテーブルに飾りました。そんな春のおいせ、色を、身体で感じながら会食をしました。春は、もうすぐそばまできているようです。



社協の仲間入りをして、一年が経とうとしています。「楽しみにしています」という声に励まされ、子ども達の姿を伝えてきました。来年度からも、新しい園舎から、子ども達の元気な姿を伝えていきたいと思っております。楽しみに待って下さいね。

東部保育園に鬼がきなよ〜&春を呼び会をしなよ!

長岡東部保育園だより

2月1日(金)東部保育園にも鬼がきなよ(1)。

この日までの東部保育園では、しかりがいっぱい!今年も鬼と知恵くらべ、ある日の保育園では、園庭にオモチャがクチャクチャ。三輪車は逆さにならりスコップは減ってる...子ども達は「絶対鬼のしわざや!」「鬼の券見に行こうか?」「え〜、こわい」「でも小さい子も困る〜」と話し合いながら、さき見が勇気を出して鬼の券へ行き、オモチャを取り返してきてくれたり...ヒーターパンカワの手紙で「鬼はさばない所が大好き!!」カを合わせる事が大きい。という事が分かり「ヒッカビカ大作戦」で保育園もヒッカビカに(1)。

鬼カワの手紙にドキドキし、ヒーターパンカワの手紙で勇気ももらい小さいクラスの子も達を守りため、「絶対許さん!負けるものか!やっつけるぞ〜!!」と力強く作戦もバアバアオキとオキ組。

当日はカを合わせて、5つの作戦で鬼と戦ってくれた(1)。

今年も去年よりも1匹多い鬼達が園庭を駆けめぐり暴れる中、自分達も怖くてもうまいのを一生懸命我慢して頑張ってくれたステキなオキ組さん。福の神さま登場で鬼が逃げていなくなると、緊張の糸がさけののかんとして号泣して、かわいくて、かっこいいオキ組のお兄さん、お姉さんで(1)。

そして鬼もいなくなり迎えた春、2月5日(火)には、お楽しみ会の春を呼び会がまりました。



各クラス春を探しに散歩に出かけ、いろいろな湯竹・タンポポや、菜の花や、てんとう虫等、春を見つけました。

園庭にテーブルを出し、春色の花を飾り、おいしいバーベキューパーティーをしました。お腹いっぱい春を感じた楽しい日となりました。

今は、いつもみんなのために頑張ってくれているオキ組さんの卒園式が一日一日近づいてきて、さみしい気持ちもいっぱいになっています。大きくなって(保育園(カッパ))と思いついて、心が温かくなるよう日々も大切にしていきたいと思っています。

そして小さいクラスの子も達も、1つ大きくなる事を楽しみにウキウキしている、とつぶつぶこの頃です。



南国市ボランティアセンター

第6回 ボランティア一領具足

長宗我部氏を配下の一領具足たちが支えたように、居城であった岡豊城跡をみんなで支えていきましょう！

- 日 時 平成25年3月9日(土) 9:30~11:30
- 内 容 岡豊城跡の落ち葉の掃除
講話「歴史秘話」10分程度
- 募集対象 希望する方はどなたでも
- 集合場所 高知県立歴史民俗資料館駐車場
- 集合時刻 9:30 ※雨天中止(小雨決行)



当日は軍手、作業のできる服装でお越してください。

一緒にスポーツをしてくれる方募集

- 日 時 月3~4回程度
希望者の方と相談しながら決めていきます
- 内 容 障害をお持ちの方(車いす利用の方等)が6月2日(日)に春野で行われる障害者スポーツ大会に出場する目標でがんばります。練習場までの送迎やトレーニングのお手伝いをしてくれる方を募集します。
- 出場予定種目 フライングディスク、トラック競技(100m)など



※お問い合わせ 南国市ボランティアセンター 電話 088-863-4444

たくさんの愛を ありがとう!!

- 切手 (敬称略)
JA高知病院、
溝淵建材店、
芦ヶ谷老人クラブ、
岡崎恵子、
澤本吉子、
紫苑流如月会、
北村工務店、
北村隆正、
溝淵文生、
南国市役所
- ハガキ
濱田スミ子、
- ブルタブ
濱田スミ子、
- エコキャップ
カーブス南国ごめん店
- お米(50キロ)
柳瀬

編集後記

『ひとことの勇氣』
 デイサービスの送迎中の出来事…。車イスに高齢者の方をのせて、とあるマンションのエレベーターに向かう途中、ひとりの男子小学生とすれ違いました。この小学生は高齢者の方と介助のスタッフをチラリと見ました。彼はそのまま、階段を登り、エレベーターには乗りませんでした。きっと照れくさかったのでしょう。高齢者の自宅は7階でした。するとどうでしょう、開いたドアの向こうに、先程階段を登ったはずの男子小学生が、「開く」のボタンを押して待っていてくれました。その小学生は、おそらくボタンの止まる位置を階段の昇る途中で、確認をしていたのでしょう。スタッフは思わず「いやア、待っててくれたがやね…」すると、小学生は「だいじょうぶ…ですか?」と、消えるような声で聞いてくれました。彼にとってはすごい勇氣のひとことだったに違いありません。高齢者の方とスタッフがでるのを見届けて、小学生は階段を下りました。聞けば小学生の自宅は3階でした。のちにスタッフは、『こんなに心の暖かい小学生がいることに感激をした。ほんとうに寒い1日だったのに、最後に暖かい気持ちで帰ることができてうれしかった』との言葉を寄せています。
 こんなすてきな小学生がいることに、日本の未来は明るいという気持ちになりました。